

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業名	小中学校ごみ減量化促進事業				会計	款	項目	大	小
政策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	主管課	クリーンセンター				
施策	2-2	環境共生社会を目指す廃棄物循環型都市づくり			主管課長	糸井 正人			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市内小中学校の児童・生徒	意図	ごみの減量・資源化の意識を高めてもらい、児童、生徒に実践してもらう。
事業内容	ごみ減量化促進ポスターを募集し、審査、表彰する他、最優秀作品をポスターにして公共施設等へ掲示する。			
事業開始から現在までの状況変化	ごみの減量・資源化の有効利用を図るためには、市民一人ひとりの協力が不可欠である。このことから、小中学校の児童・生徒において、ごみの減量・資源化を実践することにより、保護者等にも広がり、ごみの減量・資源化が促進される。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成26年度	平成27年度	平成28年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	ポスター応募作品数	203	227	334	点	↑↑↑
②	施設見学学校数	15	16	15	校	↑↑↑	八木南小除く。
③							
④							
⑤							
⑥							

指標で表すことができない定性的な成果	目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）		
事務事業のコスト	平成26年度	平成27年度	平成28年度
事務事業の総コスト(a=b+c)	3,523,123	3,832,855	3,500,355
事業費(b)(円)	68,123	67,855	67,855
うち一般財源	68,123	67,855	67,855
職員給与費(c)(円)	3,455,000	3,765,000	3,432,500
人役・職員(人)	0.50	0.50	0.50
人役・再任用(人)			
人役・臨職(人)			
人役・嘱託(人)			
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）			
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）			

ポスター展示場所
市役所、イトーヨーカドー、南流山センター

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H28)の改善計画	学校と一体となり小学生4年生を対象に、見学会及びポスターコンクールを実施し、啓発していることを継続して行きたい。	③取組の課題	対象の小学生が家庭に帰り、会話の中で更なる周知が図れることを今後も行っていく。
②今年度(H28)に実施した取組	ポスターコンクールを実施し、広報及びホームページに掲載するとともに最優秀作品はポスターにし公共施設や事業所に展示。ごみの減量・資源化の促進を図った。	④今後の改善計画	小学生の夏休みを活用した親子講座で、ごみ減量・資源化をPRする配布物を校正したい。